

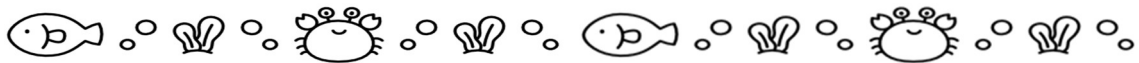


みかんぐみだより

尚徳福祉会 おぐら保育園 発行者



いよいよ夏本番ですね。園庭に出ると蝉の鳴き声がきこえるようになり、夏を感じます。子どもたちは汗をかきながらも元気に遊んでいます。保育の中で水を使った遊びなど、夏ならではの体験を取り入れて、みんなで夏を感じながら楽しんでいきたいと思います。今年も暑くなりそうなので、しっかり休息や水分補給を取りながら、体調の変化に気をつけて過ごしていきたいと思います。



みずあそび

7月から水遊びが始まりました。園庭遊びをしながら、ホースで水を撒いて楽しんでいます。水が大好きでホースの目の前にきて濡れる事を楽しむ子、近くに出来た泥を使って泥遊びを楽しむ子、遠くから見守りつつ、少しだけ水に触れに来る子など、さまざまですが、それぞれ思い思いの水遊びを楽しんでいます。

水が好きな子も苦手な子も、暑さ対策をしつつ、楽しく遊べるよう見守って参ります。



みかんぐみのほっこりエピソード♡

- 泣いている子がいると、近づいて頭をナデナデしてあげる姿がみられます。
- 「バイバーイ」が得意でお友だちとすれ違う時には「バイバーイ」と手を振り合っています。お友だちが帰る時にもドアの前まで行ってお見送りをしています。
- 保育者が「ごちそうさまでした」と言うとそれに合わせて「たー」と言ってくれます。
- 自分も鼻水がでているのに、お友だちがでていると、指差して教えてくれます。

室内遊び

今年は梅雨が遅れて雨の多い7月でしたね。外遊びに行けない時には、お部屋で楽しく過ごします。室内用滑り台、布団を重ねブルーシートを被せて作ったお山、お絵かき、ボールプール等、室内活動でものびのびと遊んでいます。